

障害者雇用優良事業所

医療法人かぶとやま会

久留米リハビリテーション病院

■業種／病院

■常用労働者数／240人（男性70人、女性170人） ■所在地／久留米市山本町豊田1887

取り組み内容

- 障害のある人を6人雇用し、障害者の法定雇用率を2年以上連続で上回っている。障害者雇用率4.02%（令和4年6月1日現在）
- 職場適応援助者（ジョブコーチ）の資格を持つ相談員を配置して採用後のフォロー体制を整備し、職場定着を図っている。

障害のある人も安心して働くことができる 職場づくりを目指して

リハビリを必要とする方の治療を専門とする久留米リハビリテーション病院では、現在6人の障害のある方を雇用しています。

「リハビリ専門病院だからこそ、従業員の身体の様子を見ながら些細な変化にも気付いて専門員が対処できるため、障害のある従業員も安心して働くことができる環境です。また、通院される方も障害のある従業員が働いている姿を見て、『頑張ろう!』と回復への意欲が湧くようで、リハビリの良いお手本にもなっています。系列施設も含め、高齢者、子ども、障害のある人などと分けるのではなく、皆さまと安心して、自立した社会の一員として共に過ごしやすいまちづくりを行っていきたいです」そう話す柴田理事長兼院長。



理事長・院長

しばた はじめ

柴田 元さん



▲カートで病棟を回るNさん（左）とTさん（右）

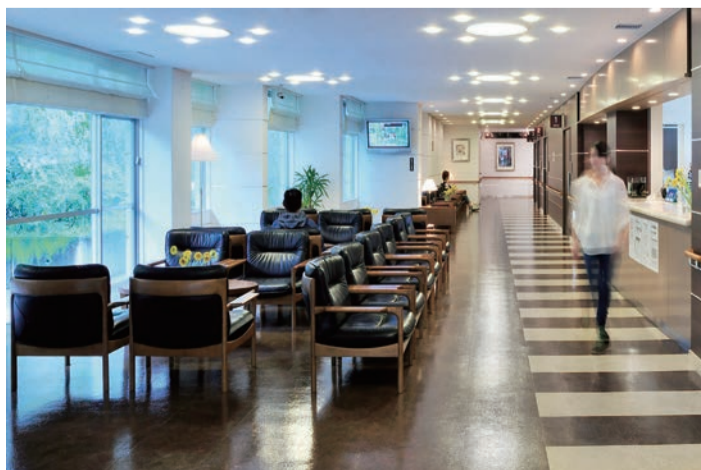


▲洗濯をするTさん

重度身体障害のあるTさんについて、看護部長は「Tさんは10年以上フルタイムで勤めており、とても真面目に働いてくれています。ご本人は『働くことができ嬉しい』と言っており、主に病棟で使用したタオルを洗濯して畳み、病棟へ運ぶ作業や書類の受け渡しなどを行うメッセンジャーの役割を担ってもらっています」と話します。

重度知的障害のあるNさんもメッセンジャーとして働いています。「2人とも病棟間をまわって業務を行っていますが、入院中の患者様から『ふたりの働いている姿を見ていると励みになる』という声もお聞きします。病院側は彼女達に簡潔で分かりやすい指示を出すよう心掛けています」と話します。

それぞれの身体状況に合わせて、勤務シフトが配慮されており、リハビリ病院ならではのバリアフリーの設備や専門員の配置など環境が充実しているため、働きやすい職場となっています。



▲久留米リハビリテーション病院内観